

◆『交通エコロジー教室』を開催しました。  
～北九州市の小学生が地球温暖化対策を学びました～

九州運輸局では、11月17日(水)に、北九州市立赤坂小学校の5年生46名を対象とした出前授業「交通エコロジー教室」を開催しました。

◇内容

・交通エコロジー教室では、地球環境問題の権威である浅野直人福岡大学名誉教授の講義を聞いて「地球温暖化のしくみ」や「わたしたちの暮らしへの影響」「自分たちにできることは何か」について学習するとともに、環境にやさしい乗り物である公共交通利用を呼びかけました。

授業の後半では、開催地である北九州市のご協力により、環境性能に優れた燃料電池自動車を校内へ持ち込み、実物に触れる体験学習を行いました。

※自動車の見学についてはフォトライブラリーでご覧下さい。

◇九州運輸局からのメッセージ

・本教室は、交通分野の視点から地球温暖化対策を学ぶことで、環境にやさしい公共交通の利用促進に繋がるとともに、地球温暖化が進んでいる現状に対する問題意識を持ってもらうことを目的として開催しています。

参加した児童からは「電気の無駄遣いに注意して生活していきたい」「家族で移動をする際に自動車（マイカー）だけではなく鉄道やバスをもっと利用しようと思った」などの感想が多数あり、地球温暖化が進むことへの危機意識や、公共交通を利用することの重要性を感じてもらえたのではないかと考えています。

また、車両の展示では、車種ごとの構造の違いなどに触れることで、エコカーをより身近に感じられたものと思います。

九州運輸局では、引き続き環境教育に取り組んでいきます。

**「交通エコロジー教室」を開催しました！  
～北九州市の小学生が地球温暖化対策を学びました～**

**赤坂小学校での開催の様子**



福岡大学浅野名誉教授による授業の様子「地球温暖化がどうやって進むのか」を学習しました。

次世代自動車の動力のしくみと環境にやさしい理由を北九州市の江崎さんが丁寧に教えて下さいました。



燃料電池自動車とハイブリッド自動車それぞれの特徴があることを学びました。  
また、実際に燃料電池自動車にエンジンをかけて排水管から水しか出ないことを見学しました。